

事業番号	08 06 15	事業改善シート (25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input checked="" type="checkbox"/> 予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	農村活性化支援事業(遊休農地活用総合対策事業)			担当課	部局	農政部
					課・室	農村振興課
総合5か年計画	プロジェクト	・3 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト			E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 ◆ 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	H18 ~

1 事業の概要

目指す姿	耕作が困難となった所有者に替わる農地利用や集落営農組織の育成・確保を図り、耕作放棄地の解消と有効活用される面積の拡大を目指す。						
現状	農業者の高齢化等により耕作放棄された農地は、農業生産の基礎を脆弱化するばかりでなく、農業農村が持つ多面的機能の低下をもたらす深刻な課題である。						
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		【左記の説明、根拠法令等】 遊休農地の解消と生産販売と一体となった有効利用は県農政の重要な課題であるため 食料・農業・農村基本計画(国)、長野県中期総合計画(県)、長野県食と農業農村振興計画(県)、棚田地域遊休農地解消支援事業実施要領				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H25)						
	・新規に再生活用に取り組む地区を1地方事務所1地区掘り起こし国庫交付金の活用を誘導(10地区) ・中山間地域の集落営農組織による再生(40a) ・棚田地域での再生農地の活用活動(5地区)						
	② 事業内容 (単位:千円)						
	項目	実施方法	H25実施内容		H24 (当初)	H25 (要求) (予算案)	
	1 遊休農地解消・活用推進事業	直接	林地編入推進の支援、国庫交付金及び戸別所得補償制度加算措置の活用支援		500	400 400	
	2 棚田地域遊休農地解消支援事業	補助金	再生農地が持続的に活用されるため、消費者等と連携した地域での取組活動等を支援		1,400	920 920	
	3 中山間集落営農組織支援事業	補助金	中山間等担い手が著しく不足し耕作放棄地率が高い地域において、集落営農が将来にわたり地域の中心となって農業を担っていくために必要な農業機械導入等を支援		0	4,000 4,000	
	4 経常経費	直接	遊休農地の活用推進に要する経費		100	100 100	
5 遊休農地解消支援事業	補助金	(H24で完了)		2,000	0 0		
6 農業参入サポート事業	委託料	(H24で完了)		10,053	0 0		
7 地域営農サポート組織支援事業	補助金	(H24で完了)		5,000	0 0		
合計				19,053	5,420 5,420		
事業コスト	区分(単位:千円)						
	予算額	前年度繰越					
		当初予算	12,148	6,270	19,053	5,420	5,420
		補正予算	-9,847	-5,720			
		合計(A)	2,301	550	19,053	5,420	5,420
	Aの財源	国庫支出金	1,774	0	2,000	0	
		県債					
		その他	200	200	11,453	920	920
		一般財源	327	350	5,600	4,500	4,500
	決算額(B)	2,241	275				
概算人件費	職員数(人)	2.70	0.50	5.00	2.00	2.00	
概算事業費(B(A)+C)	概算人件費(C)	22,456	4,129	41,290	16,516	16,516	
概算事業費(B(A)+C)		24,697	4,404	60,343	21,936	21,936	
要求からの主な変更点	要求どおり						

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H25			H26 目標
		目標	成果	達成状況	
国庫交付金による再生について合意形成する地区数	10地区	10地区			
中山間集落営農による解消面積	-	40a			
棚田地域での取組地区	1地区	5地区			